

必要に応じて資料を Moodle から配布します。

Materials will be distributed via Moodle as needed. **特設日本語クラス 授業案内 (2024年度前期)**

授業名 担当教員	講義内容	テキスト
初 中 級 A 総合 (俵 加奈子)	基本的な個人情報や家族情報、買い物、近所、学校などでよく使われる文や表現について勉強します。自分の背景や身の回りの状況などについて、簡単なことばで説明できます。また、日本の文化について知り、自分自身の文化を振り返り、考えを深めます。 Students will learn sentences and expressions commonly used for basic personal and family information, shopping, neighborhood, school, etc. The goal is to be able to explain about their background and surroundings in simple language. Students will also learn about Japanese culture, reflect on their own culture, and deepen their thinking.	まるごと初級2 (A2) かつどう その他、必要な参考資料をその都度配布します。
初 中 級 A 会話 (赤木 美香)	このクラスは日本語の口頭表現を学びます。人と交流し、ディスカッションをするための会話力を身につけることが目標です。毎回ロールプレイで練習し、先生やクラスメイトから自分の表現や発音のフィードバックをもらって会話力を高めます。 In this class, students will learn oral expressions in Japanese. The goal is to acquire conversational skills to interact and discuss with others. Students practice through role-plays and receive feedback on their expressions and pronunciation from the teacher and classmates to improve their conversational skills.	『聞く・考える・話す留学生のための初級日本語会話』スリーエーネットワーク
中 級 A 漢字 (黄 美蘭)	N4～N3 レベルの漢字を勉強します。漢字の意味や書き順などを説明し、その漢字を含んだ言葉とフレーズ、例文を取り上げます。毎回、小テストまたはアクティビティを行い、先回の内容を確認します。	授業ごとに必要な資料を配付します。

授業名 担当教員 <small>じゅぎょうめい たんとくぎょういん</small>	講義内容 <small>こうぎないよう</small>	テキスト
中級A 作文 <small>ちゅうきゅう さくぶん</small> (俵 加奈子)	初級終了者が専門的な文章を書くために必要な表現、文法を、作文の基礎知識とともに学びます。学習者同士のフィードバック、ディスカッションを取り入れ、お互いの書いた作文を読んで、質問しあったり、話し合ったりします。作文課題と発表課題があります。	『改訂版大学・大学院留学生の日本語 ②作文編』アルク
中級A 文法 <small>ちゅうきゅう ぶんぽう</small> (中家 晶瑛)	自分の興味のある話題について説明したり、自分の考えを述べできるようになることを目指す。具体的な場面を設定し、コミュニケーションのための文法表現を学ぶ。	授業ごとに必要な資料を配布します。 (参考図書：『まるごと 中級』、『で きる日本語 中級』)
中級A 会話 <small>ちゅうきゅう かいわ</small> (柏 晨悦)	このクラスでは、会話の中で使用される表現や文型を学習します。毎回、発音練習や日本語会話発展文型の学習を行い、ディスカッションやロールプレイなどの活動も行います。「相手の言葉が理解できる」、「自分が言いたいことが言える」、「相手に分かりやすく伝えられる」といった会話力を身につけることが目標です。	授業ごとに必要な資料を配布します。 主教材：『会話に挑戦！日本語ロール プレイ』 副教材：①『わかる！話せる！ 日本語会話発展文型125』 ②『Shadowing日本語を話そう！』
中上級A 文法 <small>ちゅうじょうきゅう ぶんぽう</small> (ビンデリア)	談話レベルの文法を体系的に学習します。具体的には、ある話題に関係のある記事を読んで、文章の中で主題がどのように提示され、それぞれの要素がどのように述べられ、組み立てられているのか、話がどのように展開しているのかを学んでいきます。学んだ文法項目を運用する能力を養成するために、クラスメイトと会話の練習を行ったり、自分の意見を書いたりする活動も行います。	授業ごとに必要な資料を配布します。 主教材：『学ぼう日本語 中級』 副教材：『学ぼう日本語中練習帳』専門 教育出版 *23 年度後期と同様なテキストの続 きから扱う予定です。
中上級A 漢字 <small>ちゅうじょうきゅう かんじ</small> (具 軟和)	N2 レベルの漢字を学習します。まずは、正しく読む、書くことから理解し、定着へとつながるように進めていきます。尚、使用度が高く、より易しいものを優先し、語彙を増やして行くことにします。 ※授業開始の前に、前回の内容の再確認 (小テスト、課題など/事前告知あり) 作業を行う予定です。	授業ごとに必要な資料を配布します。
中上級A 読解 <small>ちゅうじょうきゅう どっかい</small> (小林 智香子)	このクラスでは、大学で必要とされる日本語の読解力の向上を目指します。説明的文章、文学的文章、新聞記事など、多様な素材を読み、ディスカッションします。日本語で情報を読み取り、新しい知識を得て運用するための方法を身につけます。	主教材：『生きた素材で学ぶ 新中級 から上級への日本語』 The Japan Times (昨年度後期とは異 なる課を学習します) 主教材の使用と共に、必要に応じて補

<small>じゅぎょうめい たんとうきょういん</small> 授業名 担当教員	<small>こうぎないよう</small> 講義内容	テキスト
		足資料も配布します。
<small>ちゅうじょうきゅう たいさく</small> 中上級 A N2対策 <small>おう せつよう</small> (王 雪瑠)	N2 の合格を目指す授業です。基礎知識（文字・語彙・文法）、読解と聴解を中心に試験対策を行います。基礎知識について、毎回テストがあります。練習問題を解くことで、各試験科目の出題形式に慣れ、必要な知識を身につけていきます。毎週、宿題があります。	授業ごとに必要な資料を配布します。
<small>じょうきゅう たいさく</small> 上級 A N1対策 <small>さい ぎょうぶん</small> (崔 暁文)	N2 の合格を目指す授業です。基礎知識（文字・語彙・文法）、読解と聴解を中心に試験対策を行います。基礎知識について、毎回テストがあります。練習問題を解くことで、各試験科目の出題形式に慣れ、必要な知識を身につけていきます。毎週、宿題があります。	授業ごとに必要な資料を配布します。
<small>じょうきゅう ぶんぼう</small> 上級 A 文法 <small>やまぐち のりこ</small> (山口 紀子)	主に上級前半の文法(N1 レベル)を学びます。1回の授業で5-6文型を取り上げ、毎回、例文作成を課題にします。学期中に1回、発表課題もあります。また、学んだ文法を運用する力を身につけるため、アカデミック・トピックの長文を読み、作文を書き、ディスカッションする活動を2回行います。*日本語能力試験対策の授業ではありません。	教科書:『日本語能力試験問題集 N1 文法スピードマスター』(Jリサーチ出版) ※教科書は購入してください。※その他必要な資料は配布します。参考図書:『日本語で考えたくなる科学の問い(下)-心と身体編-』(凡人社)
<small>じょうきゅう かんじ</small> 上級 A 漢字 <small>かとう なおこ</small> (加藤 直子)	主に N1 レベルの漢字を扱いますが、簡単な漢字でも使い方が難しいものも扱います。漢字の成り立ち、意味、使い方を学び、漢字への理解を深めていきます。特に、似た意味をもつ漢字や熟語については、例文をみながら違いを理解できるような授業内容にします。 授業の進め方は、毎回、10~20 問の漢字ドリルを行い、答え合わせをしながら丁寧に解説をするという流れで進めたいと思います。	毎回必要な資料を配布します。
<small>につけんせいしどう</small> 日研生指導 <small>にしぎか しょうへい</small> (西坂 祥平)	1学期目（後期）に引き続き、修了レポートを作成します。今学期は6月にレポートを完成し、7月の修了報告会で成果を発表します。	必要に応じて資料を配布します。
<small>こうかんりゅうがくせいしどう</small> 交換留学生指導 <small>はぎわら あきこ さくらい かおるこ</small> (萩原 章子・櫻井 薫子)	<small>こうかんりゅうがくせい たいしょう</small> 交換留学生を対象としたクラスで、ホームルームと呼んでいます。大学の <small>じゅぎょう かん たいせつ れんらく せいかつ やく た じょうほう</small> 授業に関する大切な連絡や、生活の中で役に立つ情報 をもらいます。 <small>おちゃ みずじょしだい がくせい こうりゅうきかい まいげつまつ おちゃ みず</small> また、お茶の水女子大の学生との 交流機会 があります。毎月末にはお茶の水 <small>じょしだい まな けいけん ふ かえ ほうこく</small> 女子大で学んだ経験 について振り返って報告します。	<small>ひつよう おう しりょう はいふ</small> 必要に応じて資料を Moodle から配布 します。 Materials will be distributed via Moodle as needed.

<small>じゅぎょうめい たんとうきょういん</small> 授業名 担当教員	<small>こうぎないよう</small> 講義内容	テキスト
	<p>This class is for exchange students, and we call it Home Room. Students will obtain important information about classes and information that is useful in daily life. Also, students have opportunities to communicate with Ochanomizu students. At the end of every month, students are required to reflect on their experiences studying at Ochanomizu University and write a brief report.</p>	